

第3回 ひろしま医工連携サロン 開催報告

ひろしま医療関連産業研究会では、医療機器や福祉介護機器関連の事業参入に取り組まれる会員企業等を対象として、新たなプロジェクトの創出やネットワークづくりのきっかけ、個別プロジェクトの事業化の促進に寄与することを目的として、「ひろしま医工連携サロン」を平成29年度下半期から定期的で開催しています。

第3回医工連携サロンは、「仮想カタログワークショップ」として、株式会社 日本能率協会コンサルティングの山中様を講師にお招きして、仮想カタログ作成のポイント説明の後、仮想カタログの作成実習を行いました。山中先生は、医工連携に関する企業支援の実績もお持ちであり、仮想カタログの作成指導を通じて個別企業へのアドバイスもいただきました。

【日 時】 平成30年2月5日(月) 14:00～17:00

【場 所】 サテライトキャンパスひろしま 5階 中講義室
(広島市中区大手町 1-5-3)

【講 演】 「仮想カタログワークショップ」
～医療機器・福祉用具業界への参入加速を目指して～

【講 師】 株式会社 日本能率協会コンサルティング
チーフコンサルタント 山中 淳一 氏

【出席者数】 13名 【企業数】 5社6名



【講演の様子】

＜アンケートの主な意見＞

- 自社製品のどこが弱いのかなど目安になる。客先への売り込み、特に時間の少ない Dr へのツールに使える。
- 企画、コンセプトの考え方について、よくわかった。
- 今後の課題がよく分かりました。足りない所、至らない所を埋めていこうと思いました。



【作成実習の様子】